

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 2023年03月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

最近の記事

- (03/22)多発嚢胞腎
- (03/20)新しい脂質異常症治療薬・ベンベド酸
- (03/18)5~11歳のコロナワクチンの間隔
- (03/15)1型糖尿病にもSGLT-2iとGLP-1RAの併用は効果的
- (03/13)子宮頸がんワクチン(HPV)の早期導入(9~10歳)

最近のコメント

- 前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要? by (03/04)
- 前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要? by (02/28)
- 高齢者の尿酸降下薬・ザイロリックの初期用量 by (12/14)
- 新型コロナの死亡率は世界で90%減少 by (11/27)
- 新型コロナの死亡率は世界で90%減少 by (11/27)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(231)
- 循環器(265)
- 消化器・PPI(150)
- 感染症・衛生(299)
- 糖尿病(135)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(103)
- インフルエンザ(110)
- 肝臓・肝炎(65)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(52)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(54)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(38)

<< 心不全ガイドライン・2022AHA/ACC | TOP | 無症状の濃厚接触者・2回抗原検査の活用法 >>

2022年04月16日

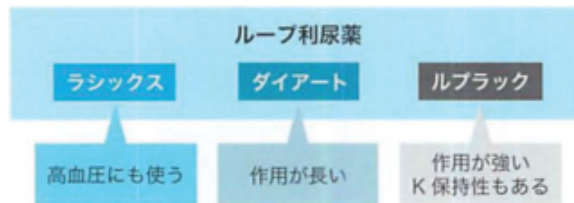
心不全治療薬としての利尿薬・ループ利尿薬 ラシックス、ルブラク、ダイアート

心不全治療薬としての利尿薬・ループ利尿薬 ラシックス、ルブラク、ダイアート

<院内勉強会>

蔵書より紐解いてみました。

- ラシックスは高血圧にも保険適用があり、腎機能を悪化させず大量投与もできる。ルブラクは利尿作用が強力で、抗アルドステロン作用もあり低カリウム血症を起こしにくい。
ダイアートは作用が安定して作用時間も長く、交感神経・レニン-アンジオテンシン系の反動が少ないため、心不全の予後もよい。



- ラシックス
静注のワンショットで20mgを投与 (回数や量に上限はない。) 経口は20mgからで上限はない。日に分1~2
副作用として低カリウム血症、低ナトリウム血症、高尿酸血症、サルコペニア、急性肺水腫以外は漸増が一般的。
高尿酸血症が8以上では注意が必要。

高血圧にも保険適用のある「ラシックス」

「ループ利尿薬」は利尿作用が強力なため、体内の水分やNaを大量に排泄する目的で、主に心不全や浮腫の治療に使われます (p.38)。
しかし「ラシックス」は、心不全や浮腫だけでなく、高血圧にも保険適用があります¹⁾。特に、「ラシックス」は作用が短く、6時間程度で効果が切れる²⁾ため、午前～昼に服用することで就寝後のトイレを防ぐこともできます。



- ルブラク
作用時間が6~8時間と、ゆっくり作用する点がメリット
ラシックスが効果ない場合に変更すると、効果が出ることもある。
経口での吸収は100%のため、ラシックスでは腸管浮腫で吸収が悪い場合も有効である。
利尿の慌ただしさや低カリウム血症が気になるときに、ラシックスから変更する。

ワクチン(88)
癌関係(11)
脂質異常(30)
甲状腺・内分泌(20)
婦人科(12)
泌尿器・腎臓・前立腺(46)
熱中症(7)
日記(24)
その他(86)

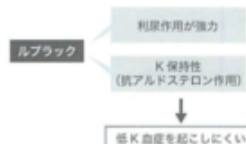
過去ログ

2023年03月(11)
2023年02月(14)
2023年01月(15)
2022年12月(12)
2022年11月(16)
2022年10月(15)
2022年09月(13)
2022年08月(17)
2022年07月(13)
2022年06月(15)
2022年05月(15)
2022年04月(14)
2022年03月(15)
2022年02月(14)
2022年01月(16)
2021年12月(14)
2021年11月(17)
2021年10月(17)
2021年09月(13)
2021年08月(16)
2021年07月(12)
2021年06月(16)
2021年05月(16)
2021年04月(14)
2021年03月(18)
2021年02月(19)
2021年01月(16)
2020年12月(17)
2020年11月(15)
2020年10月(17)
2020年09月(19)
2020年08月(14)
2020年07月(17)
2020年06月(14)
2020年05月(21)
2020年04月(18)
2020年03月(18)
2020年02月(18)
2020年01月(19)
2019年12月(14)
2019年11月(15)
2019年10月(18)
2019年09月(18)
2019年08月(14)
2019年07月(14)
2019年06月(16)
2019年05月(14)
2019年04月(18)
2019年03月(19)
2019年02月(19)

以降はカテゴリーで検索してください。

作用が強力で、低カリウム血症を起こしにくい『ルブラク』

「ルブラク」の利尿作用は、「ラシックス」の10～30倍ほど強力です⁷⁾。
「ループ利尿薬」は水やNaと一緒にK(カリウム)も排泄するため、副作用として「低K血症」を起こすことがあります。「ルブラク」はKを保持する「抗アルドステロン作用」^{8) 9) 29)}も併せもっているため、ほかの「ループ利尿薬」に比べてKの排泄量が少ないのが特徴です⁷⁾。そのため、強力な利尿作用をもちながら、「低K血症」を起こしにくい薬と言えます。実際、「ルブラク」は「ラシックス」と比べ、心不全による死亡率をより低く抑えることができるという報告があります³⁰⁾。これには、「ルブラク」のもつ「抗アルドステロン作用」が関係していると考えられています³⁰⁾。



4) ダイアート

作用発現は1時間で、持続時間は12時間と長い。

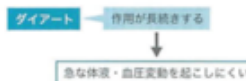
ラシックスでは午前中に排尿が多くなるが、ダイアートはマイルドでゆったりと効いてくる。

急性期にはラシックスで、安定してきたらダイアートに変更もあり。

作用が長く、急な体液・血圧変動を起こさない『ダイアート』

「ダイアート」は60 mgで、「ラシックス」40 mgと同じ強さの利尿作用を発揮します³¹⁾。しかし「ダイアート」は作用が長く、特に浮腫患者の場合、続けて服用していれば1日1回で12時間効果が続くようになります³¹⁾。

実際、「ダイアート」の作用は安定して長続きするため、「ラシックス」よりも心不全予後の改善効果が高いことが報告されています³²⁾。これは、「ダイアート」が急な体液・血圧変動を起こさず、「交感神経」や「レニン・アンジオテンシン系」を刺激しにくいことが要因と考えられています。



5) まとめ

以前の私のブログでNEJMの総説を掲載しましたが、再度目を通してください。

TAKE HOME MESSAGE

外来で慢性心不全に対してループ利尿薬を使用するときの注意点

- ・可能な限り RAA 系阻害薬やβ遮断薬を用いた上で、うっ血症状をコントロールする目的でループ利尿薬を使用します。
- ・副作用や体液量のコントロール状態に常に注意して、ループ利尿薬の用量が過剰にならないように調節します。
- ・ループ利尿薬は長時間作用型の選択が望まれます。
- ・ループ利尿薬の効果が不十分のときはむやみに増量せず、背景となる病態を評価し、他の利尿薬との併用も含めてループ利尿薬の用量を再検討します。

利尿薬の種類

作用部位	商品名	効果持続時間	分類
遠位尿細管	ヒドロクロロチアシド	12h	サイアザイド系
	フルイトラン	24h	
	ナトリックス	24h	
ヘンレループ	ラシックス	6h	ループ
	ダイアート	12h	
	ルブラック	6h	
遠位尿細管	アルダクトン	48-72h	K保持性
	セララ		
	ミネプロ		
集合管	サムスカ	12h	バソプレシン拮抗

一般名	商品名	適応症	作用発現時間	作用持続時間	血口投与での バイオアベイラビリティ
フロセミド	ラシックス	高血圧症（本態性、腎性等）、 悪性高血圧 心性浮腫（充血性心不全）、 腎性浮腫、肝性浮腫、 末梢血管障害による浮腫 月経前緊張症 尿路結石排出促進	0.1~1h	6h	10~100%（1回投与）
トラセミド	ルブラック	心性浮腫、腎性浮腫、 肝性浮腫 ☆トラセミドの副作用が否定で きず、副作用として肝臓障害、 黄斑が9割、低カルシウム血 症、高カルシウム血症がそれぞ れの約4割報告され、このう ち、慢性心不全の ため発症した20代の女性が肝 臓障害のため死したことが 2005年に安全性情報として 出たことがある。	0.5~1h	8h	90%
アネセミド	ダイアート	心性浮腫（充血性心不全）、 腎性浮腫、肝性浮腫	~1h	9~12h	20%

◆参考文献

- ・薬の比較と使い分け 羊土社
 - ・循環器治療薬ファイル メテ有カル・サイエンス・インターナショナル
 - ・循環器診療をスッキリまとめました 南江堂
- その他文献より（ごめんなさい）

[利尿薬 文献より.pdf](#)

[利尿薬 ブログより.pdf](#)

0

いいね!

ツイート

ブックマーク

[赤ワインは心血管疾患の予防](#)
[PPIが糖尿病患者の心血管疾患を誘発する..](#)
[高齢者にとってゴルフは勝るとも劣らない運..](#)
[ステント留置後の抗血小板療法の期間](#)
[高齢者の運動時の心臓突然停止は稀](#)

posted by 斎賀一 at 17:08 | [循環器](#)

